

市教委だより

平成17年度 四万十市教育行政方針

四万十市教育委員会

4月10日に第1回教育委員会会議が開かれ、教育行政方針が決定されました。旧中村市・西土佐村の実績と成果をふまえ、新市としてさらに充実した教育を展開していくことが確認されました。

【基本方針】

21世紀は、国際化、情報化、科学技術がさらに進展する一方、過疎化、高齢化、少子化、経済構造の変化等、ますます厳しい状況が続くことが想定されます。

こうした社会の変化に柔軟に対応するためには、創造性豊かで『生きる力』をもった人材の育成が求められています。

これからの生涯学習社会においては、学校・家庭および地域社会がその役割や責任を明確にし、相互に連携協力を図ることが重要です。そのための推進体制の整備、学習機会の拡充、ボランティア活動の推進、各種関係団体の育成強化等に積極的に取り組み、市民の多様なニーズに応えるための生涯学習社会づくりを推進します。

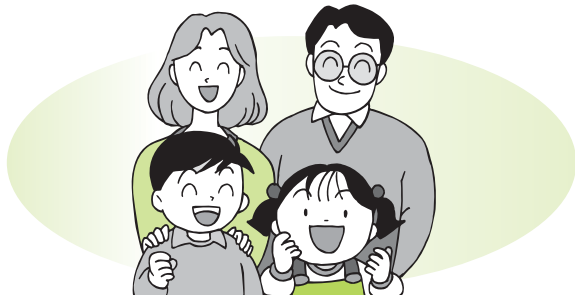
学校教育においては、「確かな学力」と「豊かな心」を身につけることによって、子どもたちに「生きる力」を育むことをねらいとして、基礎・基本の徹底と学力の向上にあわせて、自らを律し、他人と協調し、心豊かな人間性を培う特色ある教育活動に取り組みます。

郷土を知り、郷土を愛し、郷土に誇りをもてるような子どもたちを育成していくために、学校・家庭・地域がさらに連携を深め、協同して地域ぐるみで教育を推進します。

中村市と西土佐村の合併の初年度にあたり、両市村のこれまでの教育に対する熱意と実績を大切にしながら事務の調整を図り、さらなる質的な向上を目指します。

さらに、学校教育課・生涯学習課・社会体育課・図書館ごとに方針および重点目標が定められ、学校・家庭・地域とともに、きめ細かな教育行政をすすめていきます。

また、この『市教委だより』では、子どもたちや学校・地域の教育情報について発信していきますので、よろしくお願ひいたします。



教育委員長	景平 弥輔
教育委員	篠田 楠雄
教育委員	岡島 喜三
教育委員	藏内 章夫
教育長	植村 利夫

〔重点施策〕

1. 生涯学習の充実と推進
2. 教育改革の着実な推進
3. 学校教育の充実
4. 青少年の健全育成
5. 人権教育の推進
6. 男女共同参画社会づくりの推進
7. 芸術・文化・スポーツの振興
8. 旧市村の教育行政事務の調整

ご質問・ご意見をお寄せください
(問い合わせ先)

(市)教育委員会 学校教育課
西土佐事務所
四万十市公式ホームページ

TEL (34)5445 FAX(34)4271
E-mail : school@city.shimanto.lg.jp
TEL(52)1110 FAX(52)1446
E-mail : n-school@city.shimanto.lg.jp
URL : http://www.city.shimanto.lg.jp/